

当社本館が「カーボンニュートラル賞」を受賞

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：藤岡高広）は、一般社団法人建築設備技術者協会が主催する「第8回カーボンニュートラル賞」において、当社本館を設計・施工した株式会社竹中工務店と連名で、東海地方で唯一「カーボンニュートラル賞※」を受賞しました。

今回受賞した本館の建設にあたっては、ZEB Ready（消費エネルギーを従来比で半減）達成を目標に据え、社員の知的生産性向上と省エネルギーの両立を目指して、関係者一丸で取り組みました。

生体リズムに合わせた照明制御や自動設備による採光、自然の熱と外気を積極的に活用できる建物一体型の空調など、先進技術を取り入れた設計にすることで、知的生産性の大幅な向上に加え、エネルギー消費量を旧本館比で半減することに成功し、環境に優しいオフィスを実現しています。

今後も、「いつまでもこの地にあり続けてほしい」と思っていただけモノづくり企業として年輪的成長を図り、社会に貢献していきます。

※ カーボンニュートラル賞：
建築関連分野において低炭素社会実現に貢献する優れた取り組みを表彰する賞。



受賞した当社本館



賞状とトロフィー